

報道発表資料の配付日時 8月7日(火) 13時30分

発表項目 (行事名)	平成30年度第1回北海道子どもの未来づくり審議会子ども部会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>標記について、次のとおり開催しますのでお知らせします。</p> <p>1 日時 平成30年8月9日(木) 10:00~16:00</p> <p>2 場所 第二水産ビル4階4F会議室 (札幌市中央区北3条西7丁目)</p> <p>3 出席者(予定) (1) 北海道子どもの未来づくり審議会子ども部会長 1名 (2) 北海道子どもの未来づくり審議会子ども部会委員 17名 (3) 知事 (4) 子ども未来推進局長、子ども子育て支援課長ほか事務局 等 <u>※胆振管内の生徒も1名、委員に選任されます。</u></p> <p>4 審議テーマ 「私たちが考える北海道の未来」</p> <p>※ 事業概要については別紙のとおり。</p>		
参考	○ 本部会は、子どもの意見が適切に社会に反映される仕組みづくりの一環として、「北海道子どもの未来づくりのための少子化対策推進条例」に基づき、知事の附属機関である「北海道子どもの未来づくり審議会」に設置したものです。		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○ 委員名簿等の資料については、当日会場にて配布します。</p> <p>○ <u>10時10分から知事が出席し、子ども部会委員との名刺交換等を行う予定としていますので、報道等についてよろしくお願いします。</u></p>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 道政記者クラブ	
担当(連絡先)	<p>保健福祉部子ども未来推進局 子ども子育て支援課少子化対策グループ 主幹 丸山 隆志 TEL ダイヤルイン 011-204-5235 (内線25-763)</p> <p>胆振総合振興局保健環境部社会福祉課 主幹兼子ども子育て支援室長 伊藤 久美 TEL ダイヤルイン 0143-24-9845 (内線3801)</p>		

# 平成30年度北海道子どもの未来づくり審議会子ども部会 事業概要

## 1 部会設置の趣旨

平成16年10月に制定した「北海道子ども未来づくり条例」に基づき、知事の諮問機関として設置した「子どもの未来づくり審議会」に、平成17年7月に「子ども部会」を設置。少子化対策の推進に関する事項について子どもの視点で審議を行うことにより、子どもが自らの意見を表明する機会を確保するとともに、子どもの意見が適切に社会に反映される環境づくりを進めることとした。

## 2 委員の構成

- (1) 特別委員： 17名以内(子ども部会委員)
- (2) 資格： 道内中・高等学校及び特別支援学校中・高等部に在籍する生徒
- (3) 選定範囲： 道内中・高等学校生徒(公立) 14名(各振興局より1名)  
道内中・高等学校生徒(私立) 2名(札幌近郊の中学・高校より各1名)  
道内特別支援学校生徒 1名(札幌近郊より高校生1名)
- (4) 任期： 1年以内

## 3 開催日程等

- (1) 開催日等： 2回開催(夏・冬休み中に各1回)
- |     |                |                 |
|-----|----------------|-----------------|
| 第1回 | 平成30年 8月 9日(木) | 10:00～16:00     |
| 第2回 | 平成30年12月27日(木) | 10:00～15:00(予定) |
- (2) 開催場所： 第1回 第二水産ビル4階4F会議室  
第2回 道庁赤れんが庁舎2階2号会議室

(3) テーマ：私たちが考える北海道の未来

- 北海道における少子化の現状や課題、家庭を持つことの意義などを理解し、自分たちが住む地域の現状などを踏まえ、地域全体で子育てを応援できる環境を作るためにはどのようなことが必要か、どのような手立てが考えられるか、これまでの経験や家庭や学校、住んでいる地域での出来事などから、次代を担う子どもたちの多様な視点で検討する。

(4) 内 容：

- |             |   |
|-------------|---|
| ○第1回目(夏休み中) | ・オリエンテーション、自己紹介、意見交換<br>・テーマに関する現状等の把握<br>・グループ毎にテーマを決めて討議<br>・中間報告の作成、発表 |
| ○第2回目(冬休み中) | ・グループ討議<br>・全体討議、最終意見の作成、発表   |